

竜舌蘭



学校だより
7月号
喜界町立早町小学校
令和5年7月20日発行

1学期を振り返って

校長 長田 正浩

7月に入り、猛暑が続いています。夏本番です。暑くなると心配するのが熱中症です。こまめに水分や塩分補給をするなど、予防に努めましょう。

さて、1学期が、あっという間に終了しました。台風2号による臨時休業はありましたが、大きな事故やけがもなく1学期の終わりを迎えられたことをとてもありがたく思います。



1学期を振り返って、私が特に心に残っているのが、宿泊学習を実施したことです。新型コロナウイルスの影響で、本校では修学旅行を変則的に行ったことにより、4年ぶりの宿泊学習となりました。5・6年生が参加し、今年度から初めて奄美大島にある、奄美少年自然の家を利用させていただきました。自然の家での宿泊学習では、野外炊さんや天体観測、いかだ活動を行うなど、普段学校ではできないことを体験させていただきました。また、時間やきまり

を守ることの大切さなど、多くのことを学ばせていただきました。きっと、たくさん思い出とともに、一人一人が心身ともに大きく成長するきっかけとなった宿泊学習だったと思います。

宿泊学習から帰ってきた後の子どもたちが、以前よりもお兄さん、お姉さんになったように感じています。

全校朝会など、全校児童で集まる場での集合の仕方や話の聞き方がすばらしいです。また、先日は朝のボランティア活動の時間に掃除をしていると「校長先生、手伝うことはないですか？」と声をかけ、進んで掃除をしてくれた子が何人もいました。学校のリーダーは、何と言っても5・6年生です。今後のさらなる成長がとても楽しみです。

さあ、7月21日（金）から8月31日（木）まで、子どもたちが楽しみにしている夏休みです。決まりを守って、安全面に気をつけながら、充実した夏休みを過ごしてほしいと願っています。

子どもたちの見守りをお願いします

私には、夏休みが近づくと必ず思い出されられない出来事があります。

それは、過去に勤務していた学校で、夏休みに入ってすぐに、1年生の児童が市営プールで溺れて亡くなってしまったという悲しい事故が起きたことです。

学校には「子どもたちだけでプールや海に行ってはいけない。」という決まりがあったのですが、3年生のお兄さんと1年生の子だけでプールに行き、その悲しい事故は起きてしまったのです。校区全体が悲しみに包まれたとても悲しい出来事でした。そのような思いを二度とたくありませんし、させたくありません。

先日、本校で早町小校区水難事故・交通事故防止対策会議を行いました。PTA代表や集落の区長さん、少年団の指導者、早町駐在所の有馬さんなどが出席してくださり、子どもたちを事故から守るための情報交換等を行いました。校区の危険箇所を子どもたちに伝えたり、決まりの再確認をしたりするなど、さっそく共有した情報を、指導に生かしたところです。特に、海水浴やつりには、必ず保護者と一緒に行くこと、危険な場所で遊ばないことなどを、学校でも指導しています。家庭や地域での声かけや見守りをどうかよろしくお願いいたします。



行事予定

| | | |
|----|---|-------------------------------|
| 1 | 火 | 出校日 愛のパトロール PTA役員会 |
| 8 | 火 | かごしま国体炬火リレー（6年生） |
| 11 | 金 | 【祝日】山の日 リフレッシュウィーク（～17日） |
| 14 | 月 | 学校閉庁日（～16日） |
| 21 | 月 | 出校日 愛のパトロール 早町小・校区運動会運営委員会 |
| 25 | 金 | PTA評議員会 |
| 26 | 土 | やる気塾 |
| 27 | 日 | 愛校作業 |

学校関係者評価委員会

6月21日（水）に、「学校関係者評価委員会」を実施しました。学校評議員の皆さんに教育委員会からの委嘱状をお渡しした後、今年度の学校経営方針や子どもたちの様子、学校の取組等について、説明させていただきました。意見交換の際に、評議員のみなさんからいただいた貴重な御意見を今後の学校運営に生かしていきたいと思っております。

「学校関係者評価委員会」は年間3回実施します。今後ともよろしくお願いいたします。



校内研修「ICT活用」



一人一台のタブレット端末が整備されて3年目を迎えます。子どもたちが授業の中で活用することも日常的になってきています。また、今年度から「タブレットドリル」が喜界町全体で導入され、積極的な活用を進めていきたいところです。

そこで、6月26日（月）に校内研修で「タブレットドリル」の活用方法についての校内研修を実施しました。新しいものが導入されると、まずは触れてみようとする先生方の前向きな姿勢は素晴らしいです。

今回導入された「タブレットドリル」はオフラインでも利用できるものなので、今後、家庭学習での活用も検討しています。

調理実習（6年生）

6年生が調理実習を行いました。5年生のころと比べるとかなり上達しているようで、安心して見ていられました。

今年から「弁当の日（お別れ遠足）」を実施します。ぜひ、御家庭でも親子で台所に立つ機会を作ってあげてください。



健康被害とメディアの危険関係講演会



7月10日（月）には、昨年度に引き続き、ネットリスク教育研究会の戸高成人氏を招いて、子ども対象の講演会を実施しました。今回は上学年（4～6年）の子どもたちに向けて、ゲームやスマホを長時間利用することが、脳にどのような影響を与えるか詳しく教えていただきました。また、コロナ禍だったことで、さらにゲーム等を長時間利用する状況に陥ってしまったことを知ることができました。

子どもたちも自分自身の生活を振り返り、ゲーム等の利用時間や就寝時刻について考えていました。

また、同じ日の夕方には、保護者対象の講演会も行われました。御参加くださった保護者のみなさん、ありがとうございました。今回の講演を家庭生活に生かせるように、ぜひ、ゲームやスマホ等の利用に関するルールについて、子どもたちと話し合ってみてください。



サンゴに関する学習

7月12日（水）に、サンゴに関する学習の一環で、5年生を対象にシュノーケリング体験を実施しました。子どもたちはとても楽しみにしていたようで、ニコニコしながら出発していきました。シュノーケリングが初体験の子どもたちも多かったため、サンゴ研究所の駒越先生の説明をしっかりと聞いて、海に入っていました。

実際に生きているサンゴを見ることで、楽しみながらもサンゴについて学びを深めた子どもたちでした。



◎シュノーケリング体験の子どもの感想

楽しかったです！白化したサンゴはいくつも見ただけで、生きているサンゴはあまり見ることがなかったので、ドキドキしました。大きさの異なるものや色や模様が違うものまでたくさんいて、「言葉で説明されるよりも、実物を見ることで分かることもあるんだな。」と思いました。

また、シュノーケリングでいろいろなサンゴを観察したいなと思いました。



三校交流学習会



7月13日（木）、早町小・喜界小・喜界中の特別支援学級在籍の子どもたちが喜界小に集まって交流学習会を行いました。

交流学習会では、お互いに自己紹介をしたり、うちわ作りをしたりして、他校の友だちと交流を深めました。

2回目は、早町小での開催となります。喜界小・喜界中の子どもたちに楽しんでもらえるようないろいろな企画を考えていきたいと思えます。

図工（1年生）

1年生が図工「砂や土と仲良し」の学習を行いました。普段から昼休みになると「砂遊びの道具を貸してください。」と職員室を訪ねてくる1年生。

今回は自分たちでも道具を準備して、時間いっぱい活動していました。



朝の登校指導

7月14日（金）は、1学期最後のPTAによる朝の登校指導でした。

保護者や地域の皆様のおかげで、大きな事故や怪我もなく1学期を終えることができました。心から感謝申し上げますとともに、夏休みも含め今後も見守りをよろしくお願い致します。



7月14日は「県民の日」

7月14日は「県民の日」でした。

明治150周年を記念し、平成30年12月に「県民の日」（7月14日）が制定されました。これは、鹿児島県が誕生した明治4年の廃藩置県布告日が7月14日であったことに由来します。

本校では、「県民の日」にちなんで、5・6年生が「かごしまジュニア検定」にチャレンジしました。今回の検定を通して、子どもたちが郷土「鹿児島」のことを知り、もっと好きになってくれたら嬉しいです。



